

CASL II プログラム課題2

山本昌志*

2004年1月16日

本日、学習した範囲の復習として以下の課題を課す。来週のこの時間までに、レポートとして提出すること。手書き、ワープロどちらで書いても良い。

1 練習問題

以下の動作を行う CASL II のプログラムを作成せよ。そして、そのプログラムの実行順序を示せ。

1.1 繰り返し処理

[問題 1] 最小値

- 教科書の例題 6(p.97～) に倣い、最小値を求めるプログラムを作成する。すなわち、サブルーチンを使わないプログラムを作る。
- ラベル DATA には、(54, 34, 82, 49, 99, 37) の 6 つの値が入っている。この最小値を求めるプログラムを作成する。
- 求められた最小値は、ラベル MIN に入れる。

[問題 2] 合計

- 教科書の例題 6(p.97～) に倣い、合計を求めるプログラムを作成する。すなわち、サブルーチンを使わないプログラムを作る。
- ラベル DATA には、(54, 34, 82, 49, 99, 37) の 6 つの値が入っている。この合計を求めるプログラムを作成する。
- 求められた合計は、ラベル SUM に入れる。

*国立秋田工業高等専門学校 電気工学科

1.2 繰り返し処理とサブルーチン

[問題 1] 最小値

- 教科書の例題 7(p.99～)に倣い、最小値を求めるプログラムを作成する。すなわち、サブルーチンを使うが、引数はデータの個数のみとする。
- ラベル DATA には、(54, 34, 82, 49, 99, 37) の 6 つの値が入っている。この最小値を求めるプログラムを作成する。
- 求められた最小値は、ラベル MIN に入れる。

[問題 2] 合計

- 教科書の例題 7(p.99～)に倣い、最小値を求めるプログラムを作成する。すなわち、サブルーチンを使うが、引数はデータの個数のみとする。
- ラベル DATA には、(54, 34, 82, 49, 99, 37) の 6 つの値が入っている。この合計を求めるプログラムを作成する。
- 求められた合計は、ラベル SUM に入れる。

1.3 アドレスの受け渡し

[問題 1] 最小値

- 教科書の例題 8(p.101～)に倣い、最小値と最大値を求めるプログラムを作成する。すなわち、サブルーチンを使い、そのサブルーチンで必要な値は全て引数として、メインルーチンから渡す。
- ラベル DATA には、(54, 34, 82, 49, 99, 37) の 6 つの値が入っている。この最小値と最大値を求めるプログラムを作成する。
- 求められた最小値はラベル MIN に、最大値はラベル MAX に入れる。

[問題 2] 合計

- 教科書の例題 8(p.101～)に倣い、合計を求めるプログラムを作成する。すなわち、サブルーチンを使い、そのサブルーチンで必要な値は全て引数として、メインルーチンから渡す。
- ラベル DATA には、(54, 34, 82, 49, 99, 37) の 6 つの値が入っている。この合計を求めるプログラムを作成する。
- 求められた合計は、ラベル SUM に入れる。